

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 第一三共株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 4568 URL <http://www.daiichisankyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 庄田 隆

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 斎 寿明

TEL 03-6225-1126

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	227,123	11.5	26,766	△33.1	7,168	△82.5	△6,439	—
21年3月期第1四半期	203,729	—	40,002	—	40,851	—	25,080	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△9.15	—
21年3月期第1四半期	34.88	34.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	1,481,085	854,699	56.5	1,189.81
21年3月期	1,494,599	888,617	57.7	1,226.04

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 837,549百万円 21年3月期 863,050百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	465,000	14.4	41,000	△33.5	37,000	△38.0	11,000	△67.6	15.63
通期	960,000	14.0	96,000	8.0	69,000	25.1	40,000	—	56.82

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	709,011,343株	21年3月期	709,011,343株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	5,078,359株	21年3月期	5,074,868株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	703,935,201株	21年3月期第1四半期	718,966,288株
----------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高は2,271億円（前年同期比11.5%増）となりました。

前年同期に比べ円高傾向で推移したものの、前期に子会社化したランバクシー・ラボラトリーズLtd.（以下「ランバクシー社」）の売上高の寄与により増収となりました。

このうち、ランバクシー社の当第1四半期売上高は296億円でありました。

利益面では、研究開発投資の拡大などにより、営業利益は267億円（前年同期比33.1%減）、経常利益につきましては、ランバクシー社のデリバティブ評価損や為替差損などにより71億円（前年同期比82.5%減）となりました。また、四半期純損益では、試験研究費税額控除の不適用及び過年度の法人税等の修正などにより四半期純損失が64億円（前年同四半期純利益250億円）となりました。

[所在地別セグメント]

①日本

日本の売上高は、1,284億円（前年同期比3.1%減）となりました。

国内医療用医薬品では、高コレステロール血症治療剤メバロチンの売上げが減少したものの、高血圧症治療剤オルメテック、消炎鎮痛剤ロキソニンブランドなどが伸長し、売上高は1,065億円（前年同期比3.1%増）となりました。

また、海外ライセンスへの輸出及びロイヤリティ収入では、円高の影響や合成抗菌剤レボフロキサシンの輸出の減少などにより、売上高は112億円（前年同期比36.0%減）となりました。

ヘルスケア品では、しみ改善薬トランシーノの売上減少などにより売上高は95億円（前年同期比6.9%減）となりました。

②北米

北米の売上高は、542億円（前年同期比7.0%増）となりました。

円高傾向に伴う為替の影響があったものの、ランバクシー社の売上寄与や、高血圧症治療剤ベニカー、エイゾール、高コレステロール血症／2型糖尿病治療剤ウェルコール、貧血治療剤ヴェノファーなどが現地通貨ベースで引き続き伸長しております。

③欧州

欧州の売上高は、高血圧症治療剤オルメテックの伸長などにより、224億円（前年同期比48.1%増）となりました。

④インド及びその他の地域

インド及びその他の地域の売上高は、219億円（前年同期比318.7%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における純資産は8,546億円（前期末比339億円減少）、総資産は1兆4,810億円（前期末比135億円減少）、自己資本比率は56.5%（前期末57.7%）となりました。

純資産の減少は、世界的な金融危機が一段落し、株式市場が回復の兆しを見せ始めていることに伴って評価・換算差額が増加した一方、配当金の支払いや四半期純損失の計上によるものであります。

総資産においては、その他の流動負債が増加したことにより、純資産と比較して減少額は縮減されております。

なお、当第1四半期において、当社は、長期安定的な資金調達を目的とした無担保社債を1,000億円発行し、短期借入金の返済などに充当しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

2009年5月12日に公表した2010年3月期第2四半期連結累計期間（2009年4月1日～2009年9月30日）の業績予想との差異は以下のとおりであります。

（第2四半期連結累計期間）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	465,000	41,000	17,000	8,000	11.36
今回修正予想（B）	465,000	41,000	37,000	11,000	15.63
増減額（B－A）	－	－	20,000	3,000	－
増減率（％）	－	－	117.6	37.5	－
前第2四半期実績	406,320	61,611	59,636	33,971	47.66

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、当第1四半期末時点の業績が概ね堅調に推移していることから、第2四半期の売上高及び営業利益につきましても、前回予想通りとなる見込であります。

営業外収支においては、外国為替市場の混乱が一段落し、子会社であるランバクシー社における為替差損益が好転している状況にあることから経常利益を上方修正いたします。

一方、純利益につきましては、試験研究費税額控除の不適用及び過年度の法人税等の修正などを加味した結果、業績修正は小幅なものに留まります。

以上により、2010年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想は、2009年5月12日の公表値に対し、売上高及び営業利益は変更しておりませんが、経常利益は200億円上回る370億円、四半期純利益は30億円上回る110億円に修正いたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、前回発表予想を変更しておりません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
（簡便な会計処理）

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	72,045	76,551
受取手形及び売掛金	204,811	195,512
有価証券	241,682	235,475
商品及び製品	97,785	93,502
仕掛品	16,256	14,496
原材料及び貯蔵品	32,076	31,477
繰延税金資産	60,891	76,747
その他	54,065	60,761
貸倒引当金	△1,081	△1,018
流動資産合計	778,533	783,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	131,317	132,732
機械装置及び運搬具（純額）	46,272	46,038
土地	42,523	42,358
建設仮勘定	14,441	13,315
その他（純額）	15,320	15,669
有形固定資産合計	249,877	250,113
無形固定資産		
のれん	75,188	77,380
その他	115,027	115,180
無形固定資産合計	190,215	192,560
投資その他の資産		
投資有価証券	153,603	153,727
長期貸付金	432	614
前払年金費用	6,034	6,920
繰延税金資産	86,772	91,600
その他	15,925	15,864
貸倒引当金	△309	△309
投資その他の資産合計	262,458	268,418
固定資産合計	702,551	711,093
資産合計	1,481,085	1,494,599

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,085	59,419
短期借入金	167,795	264,345
未払法人税等	9,834	8,243
返品調整引当金	648	589
売上割戻引当金	2,494	2,666
その他	188,496	173,271
流動負債合計	428,355	508,535
固定負債		
社債	100,000	—
転換社債型新株予約権付社債	50,449	47,082
長期借入金	15,608	15,852
繰延税金負債	5,551	5,427
退職給付引当金	11,110	10,589
役員退職慰労引当金	185	177
環境対策引当金	2	92
その他	15,122	18,224
固定負債合計	198,031	97,447
負債合計	626,386	605,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	105,194	105,194
利益剰余金	719,221	753,820
自己株式	△14,560	△14,555
株主資本合計	859,856	894,459
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,727	19,882
繰延ヘッジ損益	100	76
為替換算調整勘定	△50,134	△51,367
評価・換算差額等合計	△22,306	△31,408
新株予約権	2,557	2,390
少数株主持分	14,592	23,175
純資産合計	854,699	888,617
負債純資産合計	1,481,085	1,494,599

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	203,729	227,123
売上原価	48,637	62,510
売上総利益	155,092	164,613
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	24,946	25,552
給料手当及び賞与	22,430	27,947
退職給付費用	2,004	2,846
研究開発費	36,914	45,113
その他	28,792	36,386
販売費及び一般管理費合計	115,089	137,846
営業利益	40,002	26,766
営業外収益		
受取利息	1,667	1,515
受取配当金	1,651	1,293
その他	324	1,063
営業外収益合計	3,643	3,872
営業外費用		
支払利息	8	1,556
デリバティブ評価損	638	12,777
為替差損	687	7,862
持分法による投資損失	71	108
その他	1,388	1,165
営業外費用合計	2,794	23,469
経常利益	40,851	7,168
特別利益		
固定資産売却益	24	302
投資有価証券売却益	1	1,844
貸倒引当金戻入額	6	—
特別利益合計	32	2,146
特別損失		
固定資産処分損	118	195
環境対策費	—	482
減損損失	903	—
投資有価証券評価損	318	—
特別損失合計	1,339	677
税金等調整前四半期純利益	39,544	8,638
法人税等	14,463	23,984
少数株主損失(△)	—	△8,906
四半期純利益又は四半期純損失(△)	25,080	△6,439

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	39,544	8,638
減価償却費	9,463	10,550
減損損失	903	—
のれん償却額	848	2,192
デリバティブ評価損益(△は益)	—	12,777
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8	44
退職給付引当金の増減額(△は減少)	87	264
前払年金費用の増減額(△は増加)	335	885
受取利息及び受取配当金	△3,318	△2,808
支払利息	8	1,556
投資有価証券売却損益(△は益)	△1	△1,844
固定資産売却損益(△は益)	93	△107
持分法による投資損益(△は益)	71	108
売上債権の増減額(△は増加)	△12,281	△8,519
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31	△5,890
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,667	△822
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	△3,199	△1,837
その他	△2,367	3,746
小計	24,479	18,935
利息及び配当金の受取額	3,750	3,158
利息の支払額	△8	△1,778
法人税等の支払額	△20,347	△2,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,873	17,679
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,891	△7,949
定期預金の払戻による収入	881	4,204
有価証券の取得による支出	△48,027	△6,724
有価証券の売却による収入	56,558	33,964
有形固定資産の取得による支出	△4,619	△5,422
有形固定資産の売却による収入	26	453
無形固定資産の取得による支出	△97	△536
投資有価証券の取得による支出	△26,742	△1,901
投資有価証券の売却による収入	8	5,014
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△24,261	—
貸付けによる支出	—	△162
貸付金の回収による収入	36	151
その他	5,966	△163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,162	20,929

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△58	△97,406
長期借入れによる収入	—	318
長期借入金の返済による支出	—	△151
社債の発行による収入	—	99,688
自己株式の取得による支出	△18	△8
自己株式の売却による収入	3	2
配当金の支払額	△25,173	△28,168
その他	—	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,247	△25,776
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,800	173
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△56,735	13,006
現金及び現金同等物の期首残高	444,334	177,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	387,598	190,776

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める「医薬品事業」の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める「医薬品事業」の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	132,653	50,670	15,162	5,243	203,729	—	203,729
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,436	12,214	7,185	198	34,034	(34,034)	—
計	147,090	62,884	22,347	5,441	237,764	(34,034)	203,729
営業利益	18,496	16,880	1,232	732	37,342	2,659	40,002

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	インド (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	128,491	54,226	22,452	11,479	10,472	227,123	—	227,123
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	14,574	9,652	9,159	4,806	248	38,441	(38,441)	—
計	143,066	63,879	31,611	16,286	10,721	265,565	(38,441)	227,123
営業利益又は営業損失 (△)	15,556	13,943	1,211	△3,185	898	28,425	(1,658)	26,766

(注) 1. 国又は地域の区分の方法

地理的近接度により区分しております。

2. 日本以外の各区分に属する国又は地域

北米 …… 米国、カナダ

欧州 …… ドイツ、英国、フランス、スペイン、イタリア、ルーマニア等

インド …… インド

その他 …… 中国、台湾、ブラジル等

3. 国又は地域の区分の方法の変更

国又は地域の区分の方法については、従来、「日本」「北米」「欧州」「その他」の4区分としておりましたが、「その他」地域に含めて表示しておりました「インド」地域の事業規模が拡大し重要性が増加して

いることから、事業活動をより適切に表現するため、当第1四半期連結累計期間より「インド」地域を「その他」地域から区分掲記しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「その他」地域の売上高は16,252百万円（うち外部顧客に対する売上高は11,479百万円）減少し、営業利益は3,219百万円増加しております。

なお、「日本」「北米」「欧州」に与える影響額は、ありません。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高（百万円）	58,276	22,426	7,968	88,671
II 連結売上高（百万円）				203,729
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	28.6	11.0	3.9	43.5

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高（百万円）	58,914	27,208	23,699	109,822
II 連結売上高（百万円）				227,123
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	26.0	12.0	10.4	48.4

（注）1. 国又は地域の区分の方法

地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北米 …… 米国、カナダ

欧州 …… ドイツ、英国、フランス、スペイン、イタリア、ルーマニア等

その他 …… アジア、中近東、中南米等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。